

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第40回相模原市地域包括支援センター運営協議会				
事務局 (担当課)		地域包括ケア推進課 電話042-769-9231(直通)				
開催日時		令和4年7月28日(木) 午前10時~11時30分				
開催場所		相模原市立産業会館 中研修室(懇談室)				
出席者	委員	18人(別紙のとおり)				
	事務局	11人(地域包括ケア推進部長、地域包括ケア推進課長ほか9人)				
	その他					
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開 会 2 議 題 (1) 地域包括支援センターの運営状況等について (2) 地域包括支援センターにおける公正・中立性評価について (3) 地域づくりについて 3 その他 (1) 星が丘地域包括支援センターの移転について 4 閉 会				

審 議 経 過

1 開会

2 議題

・事務局より資料に基づき説明を行った。

(1) 地域包括支援センターの運営状況等について

議題のとおり承認された。意見は次のとおり。

(栗田委員) 地域包括支援センター(以下「包括」という。)の相談件数等の集計については、包括から月毎に報告があると思うが、どのような形で集計しているのか。また、自動集計されるのか。

(事務局) 委託契約に月毎の業務報告を位置づけており、相談件数や事業の実施状況等について、専用システムにより電子データで受領し集計しております。

(黒沢委員) 地域ケア会議など、様々な部分で開催回数が前年度実績を上回っている。オンライン開催と対面開催、それぞれの割合について伺いたい。

(事務局) 対面での開催が多く、感染状況を踏まえ、オンライン開催や書面会議もございました。

(小林立委員) 介護予防ケアマネジメントにおけるケアプラン作成の委託状況の推移において、令和3年度は平成31年度・令和2年度実績の倍となっている。閉じこもりによって対象の高齢者が増えた等、例年と変わった傾向はあったのか。

(事務局) 委託連携加算が創設されたことなどが要因と考えております。

(穂刈委員) 包括から令和3年度から市の評価方法が変わり、包括と市の意見交換ができ、大変有意義であったと聞いたので、評価方法を定着させてほしい。また、協議会において、評価内容をできる範囲で提示してもらいたい。

(事務局) 現在の評価を定着するよう取り組んでまいります。また、評価内容の提示についても検討してまいります。

(坂本委員) 包括の事業評価については、行政への貢献のみならず、地域への貢献を踏まえ行ってほしい。また、包括の選定は、6年に1度、公募で行われるが、その際、地区社会福祉協議会から包括に対する評価シートを提出し評価指標の1つにすることはできないか。

(事務局) 包括の評価については、地域づくりや相談支援等、地域に寄り添った取組を評価する仕組みとしております。また、市地区社会福祉協議会等とも定期的に意見交換を行っております。次回公募の際も、関係団体や地域住民の御意見を十分に踏まえ実施してまいります。

(坂本委員) 包括の業務は収支の確保が難しく、前回の公募の際は、津久井圏域では2次募集を行った。また、包括の業務は多忙で負担が大きく、職員が勤務を継続するのも難しい部分もあるので、こうした点を十分配慮されたい。

(事務局) 前回の公募の際は、他の指定都市の人件費等を勘案し委託料を設定いたしました。包括の財政基盤の確保は重要と考えており、今後も包括の安定的な運営支援に努めてまいります。

(黒沢委員) 昨年度の協議会で、包括の呼称を地域包括支援センターとすることを議題とした。地域での反応や、包括職員からの意見等があれば伺いたい。

(事務局) 昨年10月から包括の呼称を「地域包括支援センター」とし、「高齢者支援センター」に馴染みがあるとの御意見もありましたが、様々な周知により、この半年で定着してきたと認識しております。

(坂本委員) 包括の業務は12項目あり、包括と密接な関係にあるケアマネジャーでも包括の業務内容を十分把握していない。各地区の地域ケア会議地域づくり部会の中で、包括の業務内容の理解を促す取組を提案したい。

(事務局) 地域づくり部会では、包括が発行している業務内容などを掲載した地域情報誌を配布し説明を行っております。包括の業務内容の周知については、包括からも要望があり、市広報やホームページなどで周知してまいります。

(古木委員) 市広報には、包括の求人広告が継続して掲載されている。包括では様々な業務があるが、採用した職員の実務経験について伺いたい。

(事務局) 居宅事業所でのケアマネジャーの実務経験や、入所施設の身体ケアの実務経験などがございます。

(坂本委員) 運営法人が電動自転車、防寒具等は用意しているが、炎天下や寒い日も自転車で移動する負担は大きく、職員が定着しない原因となっていないか。

(事務局) 職員の業務負担等を考慮し、効率的な業務運営ができるよう支援しております。

(梶山委員) 短期間で退職する職員がいるが、理由の詳細分析はしているのか。

(事務局) 1か月で退職となった職員については、交通事情と業務のミスマッチによるものでございます。

(2) 地域包括支援センターにおける公正・中立性評価について

意見はなく、議題のとおり承認された。

(3) 地域づくりについて

議題のとおり承認された。意見は次のとおり。

(穂刈委員) 9圏域で移動支援関連の取組があり、車両等の維持管理の負担が大きく、財政的支援が重要と感じている。前回の協議会で、次回、移動支援の具体的な支援内容を説明するとのことあったが、遅れた理由を伺いたい。

(事務局) コロナ禍で、試行運転など地域での具体的な検討が実施できませんでしたが、他市の情報収集、地域の方と個別に意見交換等を実施いたしました。感染状況を踏まえつつ、地域のニーズを十分に考慮し、スピード感を持って取り組んでまいります。

(坂本委員) 光が丘地区の買い物支援である「お太助カー事業」は好評であり、社会福祉法人の車両を活用しているが、本来の施設送迎業務との兼合いで時間制約がある。移動支援用の専用車両の確保について伺いたい。

(事務局) 持続可能な運行のためには、車両の確保などの支援が重要と考えております。

(水上会長) 運転免許については医師会、特に開業医の医師は、認知機能低下の判断をして運転免許の返納を促す場面がある。こうした方に対しては、生活支援と

して移動支援や買物支援は必要であり、移動販売車等の民間事業者による支援策も考えることができる。多方面から市民の生活を支援できるよう協議してほしい。

(古木委員)利用者で乗降補助等が必要な方もいるのではないかと。足腰が不自由な方では、買物の荷物を持つとケガや事故が心配であるが、運行時は介助者がつくのか。

(事務局)介助者がいる場合や、運転手のみの場合でも乗降介助に慣れた方である場合などがございます。

(栗田委員)今後、フレイルの方が増えていく中で、日々の健康を維持することが大事と考える。買い物の途中で休める場所の確保として、包括の前にベンチを置くことを提案したい。

(事務局)地区によっては、地域の方と連携し、ベンチを設置しており、市域全体に広げていきたいと考えております。

(坂本委員)シニアサポート通所型は介護予防の観点から有効で、増やしてほしい。また要支援者が対象だが、要介護1の方も対象にしてほしい。以前参加した方と馴染みの仲間で一緒に活動したい。

(事務局)いただいたご意見を踏まえ、取り組んでまいります。また、シニアサポート活動補助金の対象については要支援相当の方ですが、団体によっては要介護の方を受け入れて活動されており団体の状況に合わせて対応しております。これまでの協議会でも地域づくり部会からの提案書にて同様の意見をいただいております。要支援の方が要介護認定を受けた場合でも継続してシニアサポート活動を利用できるよう総合事業の弾力化についての検討を進めております。

(小林輝委員)シニアサポート訪問型でのゴミ出し・買い物支援について、対象としている要支援1・2の方の大半は自ら対応できる身体状況であり、要介護の方が必要な状況でないか。国でも基準の緩和や補助金の拡大を提示している。横浜市でも動きがある。本市での対応について伺いたい。

(事務局)本市での総合事業の在り方について検討を進めてまいります。

3 その他

・事務局より資料に基づき説明を行った。

(1) 星が丘地域包括支援センターの移転について

(坂本委員)新事務所では交流スペースが設置されたが、委託料における賃料の上限はあるのか。また活用の仕方の要件はあるのか。

(事務局)賃料の上限は地区毎に3段階の設定をされており、交流スペース設置の場合は加算をしております。また、利用要件は、包括主催の介護予防事業や、地域団体の活動などに利用することとしております。

4 閉会

以上

相模原市地域包括支援センター運営協議会委員名簿 令和4年7月28日開催

		氏名	ふりがな	選出団体等	出欠
1	委員	石川 寿美子	いしかわ すみこ	相模原市介護老人保健施設協議会	出席
2	委員	梶山 和美	かじやま かずみ	神奈川県看護協会相模原支部	出席
3	委員	栗田 愛子	くりた あいこ	公募市民	出席
4	委員	黒沢 慎五	くろさわ しんご	さがみはら介護支援専門員の会	出席
5	委員	小林 輝明	こばやし てるあき	相模原市社会福祉協議会	出席
6	委員	小林 立	こばやし りゅう	相模原市高齢者福祉施設協議会	出席
7	委員	坂本 洋三	さかもと ようぞう	相模原市地区社会福祉協議会	出席
8	委員	佐藤 優子	さとう ゆうこ	公募市民	出席
9	委員	澤田 弘之	さわだ ひろゆき	相模原市薬剤師会	出席
10	委員	田中 雄一郎	たなか ゆういちろう	相模原市歯科医師会	出席
11	委員	富樫 るみ	とがし るみ	友知草の会	欠席
12	委員	西田 洋子	にしだ ひろこ	相模原市民生委員児童委員協議会	欠席
13	委員	畠山 秀美	はたけやま ひでみ	相模原市老人クラブ連合会	出席
14	委員	幡野 公香	はたの きみか	神奈川県社会福祉士会相模原支部	出席
15	委員	原田 裕也	はらだ ゆうや	神奈川県弁護士会相模原支部	出席
16	副会長	久松 信夫	ひさまつ のぶお	学識経験者	出席
17	委員	舟戸 麻衣	ふなど まい	日本公認会計士協会神奈川県会	出席
18	委員	古木 玲子	ふるき れいこ	公募市民	出席
19	委員	穂苅 健二	ほかり けんじ	相模原市自治会連合会	出席
20	会長	水上 潤哉	みずかみ じゅんや	相模原市医師会	出席

五十音順